

# 何かが眞違つて居やしませんか

東京 聾

婆

- 1 舊教育法に安んじて、新教育法を研究しない人
- 1 新知識を得る、有益な講演會に出席しない人
- 3 時代思潮に伴ふ、新教育の研究をせずして其職責本分に、毫も責任感のない人
- 4 新教育法を修めし若人の保育振りを助けんとせず其舊思想より見て、これを妨げ非難攻撃する人
- 5 人員に限りある、文講に對し其繰り合せ兼る事情のなきに、職員中より代表者を出さない園ある事
- 6 私設講習會に對しても、前條と同様に
- 7 唱歌や遊戯の、種類内容に注意せず、唯其新らしきを競ふて保育に使用する人
- 8 遊戯の振りの、複雑なるものを、幼兒に授くる人
- 9 幼兒の活動性を顧みず、其状態の靜かに、お行儀よきを誇る人
- 10 幼兒の爲し能ふ事柄を、世話焼き過る人
- 11 室内に玩具の木片其他の物の、おちたるを、保育者これを集拾して、幼兒の氣付動作に待たぬ人

12 幼児の唱歌の、時に強く大きな聲を出す者あるも其儘にして、音樂的に導かぬ人

13 幼児の保育上に注意を拂ふも、其衛生上に深き注意をしない人

14 一場のお話によりて効果を與へんとし、未だ善惡の辨別能力なき幼児に、其意味を判斷的に問答する人

15 日々の保育後に於て、其保育のあとを反省して其足らぬ處を補ひ、其過ぎた處を注意せぬ人

16 幼児に與へし玩具手技等の材料の、多きに過ぎしや又は、分量の不足なりしやを省みざる人

17 幼児の氣質の弱き者、神經質の者、亂暴の者に對する取扱ひ振りに付て、保育後の反省なき人

18 幼稚園用の状態及び用紙を私用に使ふ人

19 幼稚園の小使を時間中に私用に使ひ、これを當然として、公私の別を思はぬ人

20 近時保育者の服装の柄合荒く、派出な色模様様の幼児の物と選ぶなきを用ゆる者多し、これは其品位の上にも少しく心すべきと考ふるも如何にや